

諫早市教育委員会議事録

平成29年第10回（8月定例）

平成29年第10回（8月定例）教育委員会

1 日 時 平成29年8月23日（水） 14時00分～14時50分

2 場 所 諫早市役所 7階 7-1会議室

3 出席者 教育長 西村 暢彦
委 員 緒方 正親
委 員 秀島 はるみ
委 員 大石 竜基
委 員 宮本 峻光

4 会議に出席した事務職員

教育次長	井上 良二
教育総務課長	田島 正孝
学校教育課長	福元 英典
生涯学習課長	村川 美詠

5 議題

教育長の報告

議事録署名人の指名

緒方委員と宮本委員を議事録署名人に指名

議事録の承認

- 平成29年第9回（7月定例）教育委員会の議事録について
質問・意見なし
原案どおり可決

教育長等の報告の要旨

1 教育長の報告

○職員の人事異動について

8月1日付の人事異動があり、教育委員会事務局では、学校教育課、西部学校給食センター、図書館がそれぞれ1人、公民館職員が3人の異動となった。そのほか、今年度の新規採用職員2人が教育総務課と北諫早幼稚園に正式配置となった。

○公民館運営審議会及び社会教育関係者研修会について

8月10日に公民館運営審議会及び社会教育関係者研修会を行った。それぞれの委員に委嘱状を交付したあと、九州の社会教育に関しては、かなり実践的で有名な三浦清一郎先生を招いて、「社会教育・公民館の未来学 ～今、公民館に求められるもの～」をテーマに講演いただいた。

「公民館は生涯教育拠点に転換できるか」という内容であったが、この生涯教育拠点という言葉が私には新鮮に聞こえた。生涯学習とは言う。社会教育とも言う。今までも生涯学習という言葉の偏った意味と社会教育と言った場合の狭くなる部分があり、何か良い表現はないかと思っていた。生涯教育という言葉は良い表現だと思った。

○中学生卓球大会について

8月17日に「川崎奈賀子杯中学生卓球大会」が開催された。鎮西学院高校卓球部創部70周年記念として行われた今回は、平野美宇選手、張本智和選手が参加するとあって、当日は県下の中学生1,000人が参加し大盛況であった。

両選手の模範演技もあり、世界で活躍する選手の生のプレーを見ることができた中学生にとっては、大きな刺激となった大会であった。

○夏休みについて

夏休みも残り8日となった。全国的に水の事故の報道が続いたが、諫早市では大きな事故の報告は無かった。各学校には、休み明けに不安定になりやすい児童・生徒へ配慮するようお願いしている。

○少年の主張長崎県大会について

8月22日に少年の主張長崎県大会があり、北諫早中学校3年の宮崎ゆいさんが最優秀賞を受賞した。九州地区からは原稿審査を通った2名が全国大会に出場することになる。

《教育長の報告に対する質問・意見》 なし

2 教育次長の報告 なし

《教育総務課長の報告》

○平成29年度長崎県市町村教育委員会研究大会について

《学校教育課長の報告》

○平成29年度全国学力・学習状況調査結果について

○平成29年度九州中学校体育大会競技結果について

○平成29年度ALT（外国語指導助手）について

《生涯学習課長の報告》

○森山図書館の部分開館箇所の変更について

[委員]

地元の方は再度落雷があるのではないかと心配していると思うが、何か対策はとっているのか。

[教育次長]

落雷前の図書館には避雷針がなかったが、今回の改修で屋根部分全体に避雷帯を設置した。

[委員]

多くのボランティアの方に協力いただいて、本の修復作業を行っていたが、順調に進んでいるのか。

[生涯学習課長]

1万8千冊ぐらいは廃棄処分となったが、ボランティアの協力もあって修復作業も順調に進んでいる。

その他

教育総務課長

定例教育委員会の日程について説明

14時50分閉会